

| コード | 名 称 | 区分 | コード | 名 称 |
|-------------|-----------------------------|--------|-----|---------------------|
| 事業名 | 446 感染症予防業務経費 | 会計 | 01 | 一般会計 |
| | | 款 | 04 | 衛生費 |
| | | 項 | 01 | 保健衛生費 |
| | | 目 | 02 | 感染症予防費 |
| 基本 施策 | 14 感染症などの流行、拡大を防ぎ、食の安全を確保する | 細目 | 253 | 感染症予防経費 |
| | | 細々目 | 01 | 感染症予防業務経費 |
| 行革大綱の重点事項番号 | | | | |
| 担当部課 | コード | 130900 | 担当者 | 22 - 9653 |
| | 名 称 | 健康推進課 | 氏 名 | 入 本 理 連絡先 (内線) 2713 |

事務事業の概要 (Plan)

| | | | |
|-----------------|---|-------|-----------|
| 対象(誰を、何を) | 市民(65歳以上) | ※対象件数 | 26,609人 |
| 成果(どうする) | 定期的な胸部X線検査で、結核を発病していないかどうかを確認することにより、早期発見、早期治療が可能となる。 | | |
| 根拠法令・要綱等 | 感染症予防法 | | |
| 開始年度/平成 | 年度 | 関連事業 | 保健事業(市単分) |
| 終了年度/平成 | 年度 | | |
| H21 事業 内容 | 結核健診車で市内地域を巡回し、胸部レントゲン撮影を実施する。 | | |
| 社会情勢 の変化等 | | | |

整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入)

| | |
|------------------|----|
| 1 建設用地 | |
| 2 建設面積 (延床面積) | |
| 3 規模・構造 | |
| 4 総事業費 | 千円 |

運営体制(「施設の建設」「施設の管理・運営」のみ記入)

| | |
|---------------|----|
| 1 運営主体 | |
| 委託先 | |
| 2 配置人員 | 人 |
| 3 年間運営費 | 千円 |
| 4 市内の 類似施設 | |

事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)

| 活動指標 | 指標名 | 単位 | 実績値 | | 目標値 | |
|----------|-----|----|-----|-------|-----|-------|
| | | | H20 | H21 | H22 | H23 |
| 結核健診受診者数 | 人 | | 目標 | 4,380 | 目標 | 4,380 |
| | | | 実績 | 4,341 | 実績 | 4,648 |
| | | | 目標 | | 目標 | |
| | | | 実績 | | 実績 | |

| 成果指標 | 指標名 | 指標設定の考え方 | 単位 | 実績値 | | 目標値 | |
|---------|---------|----------|----|-----|------|-----|------|
| | | | | H20 | H21 | H22 | H23 |
| 結核健診受診率 | 受診者/対象者 | % | | 目標 | 16.5 | 目標 | 16.5 |
| | | | | 実績 | 16.5 | 実績 | 17.5 |
| | | | | 目標 | | 目標 | |
| | | | | 実績 | | 実績 | |

| 投入コスト | H20 決算 | | H21 決算 | | H22 当初予算 | | H23 当初要求 | |
|----------------|--------|-------|--------|-------|----------|------|----------|--|
| | (千円) | (千円) | (千円) | (千円) | (千円) | (千円) | (千円) | |
| 直接事業費計(A) | 3,279 | 3,549 | 3,565 | 3,565 | | | | |
| Aの 財源 内訳 | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | | | | | | | | |
| 県支出金 | | | | | | | | |
| 地方債 | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | |
| 一般財源 | 3,279 | 3,549 | 3,565 | 3,565 | | | | |
| 事業投入人件費(B) | 0.1人 | 720 | 0.1人 | 720 | 0.1人 | 720 | 720 | |
| フルコスト(A)+(B) | 3,999 | 4,269 | 4,285 | 4,285 | | | | |

事務事業の評価(Check)

| | 判断の基準(該当項目に○をつけてください) | 備考欄(特記事項) | |
|-----|---|-----------|---|
| 必要性 | 法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業 | ○ | |
| | 個人の方だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網(セーフティネット)を整備する事業 | ○ | |
| | 特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第三者にも利益が及ぶ事業 | | |
| | 事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業 | | |
| | 市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業 | | |
| | 市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業 | | |
| | 国や県、民間が同様のサービスを提供している事業 | | |
| | 市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業 | | |
| | 民間のサービスだけでは市場全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する事業 | | |
| | 受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業 | | |
| 有効性 | 事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業 | ○ | 日本における罹患率が世界的に見て依然高いため。 |
| | 【○をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】 | | |
| 達成度 | 当初設定した計画を 100% 実施している。【計画に遅れが生じている場合、改善策】 | | 財政状況を考慮し、事業を休止した場合は、市民生活への影響が大きい事業 |
| | 予算の繰越の有無 無 | | |
| 効率性 | 他の事業主体の活用、事業移管が可能である。 | | 【○をつけた場合、影響の内容及び判断理由】 |
| | 基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 罹患率が減少傾向にあるが、健診率の低下を招き、流行を引き起こすことになる可能性がある。 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 基本施策に対して貢献度も高 |
| | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | |
| 効果性 | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | サービス水準や対象を見直す余地がある。 |
| | 【事業名】 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |
| | コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。 | | |
| 効果性 | 【事業名】 | | 他 |
| | 受益者負担を求められることができる事業である。 | | |
| 効果性 | 全体コストにおける負担構成は適正である。 | | 他 |